

軽井沢新聞

7月号
July
2020



編集局 Tel.0267-46-3001 Fax.0267-46-3880
〒389-0111 長野県軽井沢町長倉 2380-27

身近な情報を編集局までお寄せ下さい ● E-mail info@karuizawa.co.jp
広告に関するお問い合わせ ● 株式会社アドエイド Tel.0267-46-0055

車ナンバー末尾で、買い物客分散 5千円分の商品券、全町民へ

に向け「軽井沢の新しいマナ
ー」の実践を提案した。

広いエリアで、複数の子グマ出没 5~6月の目撲情報、50件

が奇数なら奇数日に、偶数な
ら偶数日にお店を利用しても
らうというもの。期間は7月
1日から9月30日。強制では
なく、協力してもらえる人へ
のお願いという形だ。

軽井沢町に寄せられた50
件のクマの目撲情報が、50
件（昨年は16件）に上ったこ
とがわかった。例年だと、限
られたエリアに集中すること
が多いが、今年は新軽井沢、
千ヶ滝、追分、南軽井沢など、
各地域で異なるクマが目撲さ
れている傾向がある。

町の委託でクマ対策に携わ
るNPO法人、ピッキオの田中
純平さんによると、目撲され
ているクマの8~9割は、1
~2歳の若い個体。毎年5~
7月は、前年冬に生まれた若
いクマが親離れする時期のた
め、「餌があつて他のクマがい
ない新天地を求めて、森を移
動してきたクマが、人里に出
てしまつたところを目撲され
てみたいですね」。

小さい頃から素潜りが得意。64
歳の今も、手鉤を片手に海へ潜り、
捕った魚を料理するのが楽しみだ。
相模湾に面する神奈川県葉山町で
生まれ育った。山よりも海の方が馴
染み深く「もう一回命があったら、
軽井沢のような山の近くでも暮らし
てみたいですね」。

現在は台湾の離島にある4つの
空港の設計プロジェクトなども手が
ける。

相模湾に面する神奈川県葉山町で
生まれ育った。山よりも海の方が馴
染み深く「もう一回命があったら、
軽井沢のような山の近くでも暮らし
てみたいですね」。

小さい頃から素潜りが得意。64
歳の今も、手鉤を片手に海へ潜り、
捕った魚を料理するのが楽しみだ。

ている」と説明する。

同法人では毎冬、電波発信
器をつけたメスグマの冬眠穴
近くにカメラを設置し、新た
に生まれた個体数を調査して
いるが、「去年は出産が結構あ
ったので、今年は目撲情報が
増えると予測していた」という。

目撲者から町に通報がある
と、連絡を受けたピッキオの
スタッフが、ベアドッグ（ク
マ対策犬）とともに現地へ赴
き、クマの匂いを頼りに追尾。

クマを見つけたらベアドッグ
に吠えさせ、恐怖心を植え付
けて森の奥へと追い払う。ま
た、目撲場所付近に罠を設置
し、捕獲したクマには発信器
を装着。ベアドッグの鳴き声
や花火などで威嚇しながら放
獣し、人や犬に近づくと怖い
とクマに学習させている。

クマと至近距離で出会わな
いために、クマ鈴を持つこと
は有効だ。田中さんは「鈴の
音が近づいてくるのがわかる
ば、クマもパニックにならな
い。精神的にゆとりができ、
むかつくことはほとんど
ない」と話した。



建築家・青山学院大学総合文化政策学部教授
團 紀彦 さん
「共生」を意識し、
1+1=3になるような調和を

軽井沢町舎改築や一定規模以上の開発など、景観に影響する事業に対し、助言などを行う景観アドバイザーに4月から就任した。田中康夫県政のとき、県のマスター・アーキテクトとして、町のまちづくりに関わった経験も生かしていく考えだ。

「開発ではなく、再生と共生を意識して、軽井沢にどういうものが合うか、思いを伝えていきたいですね」。

セゾン現代美術館の理事で、7月26日から始まる企画展のゲストキュレーターを務める。「都市と共生」をテーマにした自身のスケッチや資料をはじめ、美術家・大久保英治さんの新作インсталレーションなどを展示。建築家として、「共生」は常に頭の片隅にあるキーワードだ。

「ただ建てるのではなく、都市と自然、人間と自然の共生を意識して、1足す1が3になるような、調和を考えないといけない。軽井沢はまさに、その両方を大切にされてきた街だと思う」

大学時代、軽い気持ちで建築学科を選んだこともあり、建築が好きな周囲の学生と、毎週揃って建物見学に行くのが苦痛だった。そんなとき、古本屋で過去の偉大な建築家たちの

スケッチに出会い、勇気をもらった。「いろんな人がいていいと思えたんです。5人いたら5通りのやり方があるんだって」

国内では、表参道ケヤキビルの設計、日本橋コレド室町の街区と街路の再生計画のデザインを担当。台北桃園空港第一ターミナルの改修計画では、2014年に台湾建築賞を受賞している。30年前の建物を耐震構造にし、年間利用者が1500万人に増えても耐えられるよう作り変えた。

「建築や都市も、生き物のように少しずつ成長し老化していく。そのときに、過去の糸を全て断ち切るのでなく、新たな糸の結び目をつくっていく流れを大切にしたい。過去と未来の共生ですね」

現在は台湾の離島にある4つの空港の設計プロジェクトなども手がける。

相模湾に面する神奈川県葉山町で生まれ育った。山よりも海の方が馴染み深く「もう一回命があったら、軽井沢のような山の近くでも暮らしてみたいですね」。

小さい頃から素潜りが得意。64歳の今も、手鉤を片手に海へ潜り、捕った魚を料理するのが楽しみだ。

6月19日以降、都道府県をまたぐ移動が全国的に緩和され、軽井沢町を訪れる観光客も徐々に増えてきている。旧軽井沢銀座の輸入洋品店のスタッフは7月4日、「出歩く人は増えているが、去年の同じ時期に比べたらまだまだ外国人観光客がないのは大きい」と話した。

新型コロナウイルスの影響で打撃を受けた事業者を支援しようと、町は町内施設で使

える商品券を全町民に配布する。商品券は500円10枚綴り。7月1日時点で軽井沢町に住民基本台帳がある町民が対象。各家庭の世帯主へ、9月中に家族の人数分郵送する。

商品券とは別に、町内の宿泊施設の利用が3000円割引きされるクーポン券も発行する。147施設で利用でき、先着順。8月1日以降の予約で、10月1日~2021年1月31日までの宿泊者が対象。クーポン利用者はお土産店や飲食店で使える1000円割引券がもらえる。



7月4日の旧軽井沢銀座。休業していたお店もオーブンし、観光客も戻りつつある。



クマが目撲された場所には看板を設置。メール配信サービスでも、クマの目撲情報を発信している。

軽井沢で安心のリフォーム店をお探しの皆様へ

※住宅リフォーム補助金が支給されています。詳しくはお問合せください。

三井のリフォーム 5つのお約束

- お客様のご要望をすべてお聞きします。
- 資格の無い監督には任せません。
- 追加工事はお客様のご確認をいただいた後で。
- 価格以上の満足をご提供します。
- 今まで過ごされた思い出を大切にします。

平成27年5月26日受賞

全国第1位の社長表彰をいただきました。

リフォーム一筋21年

リフォーム専門店の
私たちにおまかせください!!



2級建築士 花里 邦子
2級建築施工管理技士 中島 祐司
笑顔のリフォーム応援団 草間 こず江
1級建築施工管理技士 田中 秋山 勇

リビングダイニング

キッチン・浴室

寝室・和室・書斎

外観・エクステリア

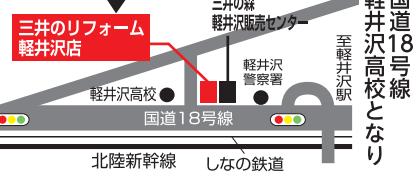
洗面・トイレ

水漏れ・雨漏り

あなたのご予算に合わせて
ご提案させていただきます。
詳細はお問合せください。

悩んでいないで、まずはお電話ください!

見積り無料!!



施工事例多数掲載! 詳しくはWEBでチェック
WEBで検索 | 三井のリフォーム軽井沢店 検索

三井不動産グループ 三井のリフォーム 軽井沢店 (0120) 278-321

〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-42 (営業時間) 9:00~18:00 メール karuizawa@mitsui-reform.com